



# 忠岡よりだより議会



◆発行／忠岡町議会 編集／議会広報委員会 大阪府泉北郡忠岡町忠岡東1丁目34番1号 ☎ 0725-22-1122(代)



初日の出（大津川橋より）

## 次回の議会日程

- 3月1日(金) 町長施政方針・議案審議  
3月11日(月) 一般質問  
いずれも10時より(予定) 3月18日(月)～20日(水) 予算委員会  
3月27日(水) 予算委員会委員長報告など

## もくじ

一般質問（藤田 茂・三宅良矢）	2 ページ
一般質問（杉原健士・河野隆子）	3 ページ
一般質問（是枝綾子・高迫千代司）	4 ページ
一般質問（北村 孝）	5 ページ
12月議会福祉文教・総務事業常任委員会協議会の報告	5 ページ
12月議会議案の審議状況・意見書一覧	6 ページ
決算審査特別委員会の報告	7 ページ
総務事業常任委員会の視察報告・忠岡の施設紹介	8 ページ
編集後記・議会用語（決算審査って何？）の説明	8 ページ



## 藤田 茂 議員

### 問 高齢者の施策について

問 9月4日の台風21号により、町内に唯一あった公衆浴場が被害に遭い再開できない状況にある。

この浴場が再開できないとお風呂に入れない住民がいると聞いている。

そこで、浴場が再開するまでの間、スーパー銭湯への福祉バスの乗り入れを臨時的に行ってはいかがか。

答 スーパー銭湯への福祉バスの乗り入れについては、福祉バスのルート変更のタイミングで可能かどうかを検討してまいりたい。



## 三宅 良矢 議員

### 問 町内のスピードを出しやすいせまい道の対策について

問 ①見通しはいいがよくスピードを出しやすいが道がせまいので危ない。立体舗装などを進めて減速につながる取り組みをすべき。

②危険個所などを検討する場を広く設けるべき。却下した意見もしっかりとなぜ却下したのかを含めて外部に示すべき。

答 ①危険個所でありかつ他の方法がない場所については設置も検討していく。

②既存の関係機関での協議以外にも個別意見はその都度検討している。採用しなかった意見に関しては外部に示すことはない。



### 問 災害時の高齢者の緊急連絡手段について

問 緊急エリアメールが入る安価な使用料の携帯電話を町が高齢者に支給し、費用負担又は一部補助をしてはいかがか。

答 費用的にコストがかかるので、検討は難しい。

また緊急通報体制整備事業の受託事業者（大阪ガスセキュリティサービス）により、緊急通報装置を設置している世帯に対して、1軒あたり月100円程度（年額1,200円）のプラスで台風接近による避難所開設情報などを電話でお知らせすることは可能であるとの回答でした。

### 問 台風21号を経験したうえでの災害に対する危機意識について

問 ①住民同士の支え合いのマッチング機能は活用されたか。

②公式メールによる確かな情報の伝達体制を作るべき。

③自治会や民間事業所を活用した声掛け支援体制にシフトし、また一定の助成を図るべき。

④備蓄食料に泉州産農作物を活用したものを取り入れるべき。

答 ①うまく機能はしなかった  
②本格化していく。

③今後は代わりの手段として検討していく

④購入内容等を見て検討していく





## 杉原 健士 議員

### 問 入札制度の適正化を図る改善方法について

問 入札・契約に関する透明性・公平性を確保するために、中立・公正な第三者の監視機関を設置べきではないか。

答 既に設置している団体の取り組み状況等を参考に調査研究してまいりたい。

### 問 来年度開園する認定こども園について

問 新園ができることで待機児童はゼロになるのか。また新園の教育理念に対し、本町の指導も入るのか。

答 保育士不足が原因での待機児童の発生は解消されるものと期待しているが、現時点では不確実である。また町の教育理念を引き継いだ園の運営を行っていただくが、日々の運営を行うなかで問題点等が出てきた場合は、町と法人、保護者の三者で行う三者協議会で解決を図ってまいりたい。

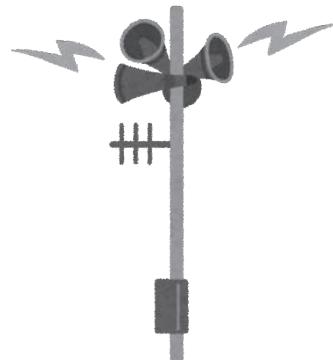


## 河野 隆子 議員

### 問 防災無線が聞き取りにくい！戸別受信機の設置を

問 防災無線が聞き取りにくくいと多くの声がある。国の財政支援が32年度までしかない。早急に検討されよ。

答 自動音声応答装置（各自が電話をかけて聞く方式）を検討したい。



### 問 住宅用火災報知器の設置を町の責任で

問 H21.22年度限定で町が火災報知器を重度障がい者、一人暮らしの高齢者に設置した。電池の交換と新たな対象者にも町独自で設置されよ。

答 財政的に無理がある。

### 問 台風21号による一部損壊の世帯に国保、介護保険料の減免を

問 本町でも家屋の一部損壊の被害が約800軒もあった。被災者支援のため、国保、介護保険料の減免をされよ。

答 財政が厳しい状況なので減免の適用は難しい。



## 是枝 綾子 議員

問 災害時、忠岡町役場や水道は大丈夫なのか？

問 ① 停電時、忠岡町役場の自家発電はエレベーター・パソコン・電話の最低限の使用でも、たった8時間しかもたない。国の通達では72時間の確保となっている。早急に、72時間の整備と避難所となるふれあいホール・児童館も自家発電の整備を。  
② 4月から忠岡町の水道は大阪広域水道企業団に統合し、5年後には浄水場が遠隔監視制御になる。緊急時の対応は大丈夫か？

答 ① 調査・研究し、整備していきたい。  
② 故障しても予備設備に自動で切り替わるので、断水は回避される。

問 H31年度の国保料が大幅値上げに。高い国保料の引き下げを

問 国保が都道府県化された。府の統一保険料の仮算定が出た。忠岡町は、6.86%もの値上げになる。町の一般会計から繰り入れをして国保料を引き下げる。

答 繰り入れはできない。激変緩和の財源が本町に入ってくる。国・府に財源確保を求めていく。



## 高迫 千代司 議員

問 町独自に忠岡小の少人数学級を

問 子どもたちが良くわかる教育環境に。国も府もない3年生以上を、町独自に少人数学級実施で2クラスにされよ。

答 町の財政上困難。国・府に申し入れる。

問 給食の無償化を継続されよ

問 幼児教育の無償化なのに国は給食費を対象外とした。町は無償化で新たな財源が生まれる。これを活用して給食費の無償化を継続されよ。

答 継続したい。町財政との調整をする。

問 防災・住宅の耐震化をすすめられよ

問 忠岡町が計画している民間住宅の耐震化を進めるため、毎年計上され使われない予算がある。その範囲で補助制度の引き上げをされよ。

答 前に進めるよう検討する。





北村 孝 議員

### 問 防災・災害対策について

問 防災行政無線が正確に届いていない。  
今後どのような対策を講じられるか。

答 防災行政無線内容を録音して聞き取りにくいといったことがあれば、指定された電話番号にかけていただき一斉放送した内容が聞き取れるといったテレフォンサービスといったもの等を導入していきたいと考えている。

### 問 予防接種について

問 急速に拡大している風疹患者の対策、住民の命と健康を守るために予防接種の周知、啓発を。

答 国においては30歳代から50歳代までの男性の抗体検査の無料化を決めており(今年度中実施)、予防接種についても原則無料化の方向で検討されており、国、府からの通知に応じて対応していく。



## 各常任委員会協議会の報告

### 福祉文教常任委員会

委員長 河野 隆子

#### 協議報告(12月4日開催)

##### 忠岡町スポーツセンター指定管理者の指定について

問 H31年4月からスポーツセンターが再開される。運営・維持管理をする企業の修繕費の負担が1件30万円未満だが、関連させて超えた場合の修繕費の負担は忠岡町が負担するのか。駐車場の確保は大丈夫なのか。

答 当面は大きな修繕はないと考えているが、町の負担にならない様その都度相談していく。駐車場は指定管理者が民間の土地を検討している。

### 総務事業常任委員会

委員長 北村 孝

#### 協議報告(12月5日開催)

##### 忠岡町水道事業給水条例等の廃止について

問 4月1日から給水条例がなくなり、事務分掌から水道に関することが削除される。

今後、住民の意見や要望がどのように反映していくのか。

答 大阪広域水道企業団になったからといって、住民のご意見、苦情、要望等を受けないということではない。場所についても今の水道課と同じ場所に企業団の水道センターが設置され、ご要望等はそこでも受付をします。

# 12月議会審議結果一覧

## 全ての議員が賛成した件

平成30年10月の福祉センター内の接触事故の損害賠償和解の件（和解額 297,600円）

平成30年9月の忠岡南で起きた接触事故の損害賠償和解の件（和解額 79,000円）

コパン・ZETTの共同企業にスポーツセンター運営を指定する件（契約期間 20年）

台風21号の被害に対して約8200万円の復旧予算を事後承認する件

スポーツセンターでの新たな機材に対して固定資産税を免除する件

役場内の業務役割を変更し新たに課を再編する件

特別職（町長と教育長）の期末手当を0.05ヶ月分アップする件

一般職職員の期末手当を0.05ヶ月分アップする件

忠岡町の上水道の給水事業を平成31年4月より廃止する件

一般会計補正予算（台風21号の被害に対して約3400万円の復旧予算など）承認の件

国民健康保険補正予算承認の件

介護保険特別会計補正予算の件

下水道事業特別会計補正予算の件

水道事業会計補正予算の件

意見書 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書

意見書 日米地域協定の見直しを求める意見書

意見書 大阪北部地震及び台風などによる一部損壊家屋への負の独自支援策を求める意見書

賛成と反対が分かれた件	結果	杉原	前田弘	北村	前田長	是枝	河野	三宅	藤田	和田	高迫	森
議員の期末手当を0.05ヶ月分アップする件	可決	○	○	○	議	×	×	×	○	○	×	○
反対意見 財政健全化で住民サービスがカットされている中、議員の期末手当の増額はおかしい。												
賛成意見 ・今回の増額分を被災地の九州、北海道へ寄付する ・人事院勧告の趣旨に沿って、賛成する												
消費税増税中止、インボイス制度の導入中止を求める意見書	否決	×	×	×	議	○	○	×	×	×	○	×
反対意見 緩和策として軽減税率の実施され、インボイス制度導入により事業者間の税負担が公平。												
賛成意見 格差と貧困が広がる中、消費税はくらしも経済も破壊する。複数税率は市場が混乱する。												

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 議…議長のため賛否なし

## 平成29年度一般会計・各特別会計・水道事業会計決算は認定

平成29年度の忠岡町  
一般会計決算ほか各特  
別会計、水道事業会計  
決算の審査を行うため  
10月16・17・18日の三  
日間、決算審査特別委  
員会を開催し、活発な  
質疑応答があり慎重な  
審査を行いました。

その結果、一般会計・  
国民建国保険・介護保  
険・後期高齢者医療・  
下水道事業・水道事業  
は全会一致で認定とな  
り、12月13日の本会議  
においても同様の結果  
になりました。

**決算審査特別委員会委員**

議長はオブザーバー  
委員長 高迫千代司  
副委員長 和田 善臣  
委員 北村 孝  
是枝 紗綾子  
三宅 良矢

平成29年度の忠岡町  
一般会計決算ほか各特  
別会計、水道事業会計  
決算の審査を行うため  
10月16・17・18日の三  
日間、決算審査特別委  
員会を開催し、活発な  
質疑応答があり慎重な  
審査を行いました。

その結果、一般会計・  
国民建国保険・介護保  
険・後期高齢者医療・  
下水道事業・水道事業  
は全会一致で認定とな  
り、12月13日の本会議  
においても同様の結果  
になりました。

## 決算審査特別委員会における主な質疑応答

問 財政の硬直化を示す経常収支比率は10.9%だが次年度はどうか。	答 30年度は約98%を見込む。	問 福祉バスの土曜日運行は70万円で可能だ。実施されよ。
問 新しいポータルサイトの活用による。今後も見込んでいく。	答 府下で忠岡議会だけの協議会方式を正規の委員会方式とされよ。又ユーチューブなど動画で議会の公開も。議会全員で論議する。	問 保育所の待機児は職員不足だ。正職員の採用を。
問 台風被害は停電や断水への対応も必要でないか。	答 課題として検討する。	問 安全のため自転車ヘルメット着用の啓發を。
問 公共施設の水が使えるように考えたい。	答 後年度の需要があり、このままでお願いたい。	問 府営水や企業団水の値下げは住民に還元されよ。

## 決算への意見・要望

☆ふるさと応援寄付金は大幅増となった。小学校体育館の非構造部材耐震化。学習環境の向上。高規格救急自動車の更新。滞納聴衆率が向上。自然災害への体制の強化を求めて認定する。

☆企業版ふるさと納税が出来ないか。住民の安全・安心の公共事業進められたい。教育にAI最先端技術を活用されないか。事業所や起業家を町が後押しできないか。ボランティアが貢献しやすい環境を。開かれた議会を求めて認定する。

☆小中学校空調設備の完備。小学校読書活動

推進事業。学力向上サポーターの配属。英語体験セミナーやあすなろ未来塾があるが、公共施設の老朽化対策もあり財政硬直が続く。町の費用対効果の施策を期待して認定する。

☆東小の教室にエアコン設置。文化会館の防災・耐震化。就学援助入学準備金の前倒し支給。

ブックスタート事業。こども食堂が実施された。しかし職員不足で待機児が発生。入札制度が改善されない。上下水道、国保・介護保険料の引き下げを求め認定する。

## ただおか 「あのヒト、この場所、こんなモノ」

写真は忠岡小学校正門正面にある「ペリカンにまたがった少年の像」です。しかしあつから、どの様な経過でここに建てられたのか？今回ちょっと簡単に解説します。

作者は著名な彫刻家 三坂耿一郎（みさかこういちろう）先生（故人）です。

三坂先生の奥様が忠小とご縁があり、最初は石膏製のものをご寄付いただいたようです。

ある時、三坂先生からお申し出があり、ブロンズ像に作り替えてくれることになりました。忠小の本館が新築された直後の1979年のことです。少年の像が立っている周りの池や台座も東京の石神井に住まっていた先生がわざわざ忠小に来てその場でデザインされ、あの校門前のスペースが完成しました。



## 編集後記



ついこの間お正月を迎えたと思ったら、はや2月に入りました。寒い日々が続いているが、町民皆様にはそれにめげず元気にお過ごしのことと存じます。12月議会での各議員の一般質問は台風21号の被害を受け、災害に対する支援、対策などに関する質問が多くなったようです。

近年の地球温暖化が原因と思われる豪雨災害等はもはや天災ではなく人災と考えるべきでしょう。特にここ半世紀余りの温暖化の勢いは脅威です。グローバルな視点からも防災、減災に対する施策は焦眉の急。

私達も地方議員として国や、府に、国際協調を重視し、温暖化の抑制や安全な河川の整備などの要望も強く求めていくべきだと考えています。

町民皆様もお気づきになったことがあればご意見をお寄せ下さい。

編集子



## 視察報告

### ○総務事業常任委員会(委員6名)

- ・視察先：和泉市
- ・日 程：平成30年11月15日
- ・目 的：平成19年7月に設置された入札監視委員会について
- ・内 容：入札契約事務に係る透明性の確保。競争性の向上、不正行為の排除の徹底。



用語  
説明

## 決算審査って何？

町長が前年度の一般会計・特別会計・企業会計など各会計の決算を議会に提出し、議会は、予算が実際にどのような使われ方をしたのか等を審議・審査します。

忠岡町議会では、9月定例会で決算審査特別委員会を設置し、審査した後、12月定例会で委員会での審査内容が報告され、認定・不認定の議決を行います。

決算審査を通じて、予算執行の問題点を指摘し、改善させていくことは、適切な予算を作成するうえで、とても大切な役割持っています。

